

# 金程中だより

川崎市立金程中学校だより  
第6号  
令和5年8月28日  
保護者・生徒・地域の皆様

## 地域とのつながりも大切にしていきたい！

ゆく夏を惜しみつつ、リスタート。ゆっくり、やっていきましょう。  
校長 金子 清



皆さんにとって  
は、ゆく夏を惜しむ  
と言うよりは、「ゆ  
く夏休みを惜しむ  
という心境でしょ  
うか。暦のうえでは、  
立秋(今年は8月8日)

や処暑(しよしよ:今年は8月23日)も過ぎましたが、文字どおり、「厳しい暑さの峠を越したところで、暑さがやわらぎ、穀物が実り始めるころ」となればいいのですが……。まだまだ、熱中症が心配されるような暑さが続きます。気をつけてくださいね。

皆さん、どのような夏休みだったでしょうか。今日から、リスタートを迎えます。久しぶりに学校に来た人にとっては、少しびっくりしたのではないのでしょうか。校舎全体が足場に覆(おお)われ、異様な雰囲気も漂っているかもしれませんが、心は軽く、今まで通り、活動的に学校生活を送ってください。卒業式間近には、化粧直しをして、新しい外壁に塗り替えられ、新校舎に生まれ変わり、3年生をきれいな校舎で送り出せる予定です。

夏休み明け、「さあ、頑張ろう！」と、やる気全開で、気持ちが入っている人もいますが、次の冬休みまでは長いので、飛ばしすぎず、それぞれの活動にバランスよく力を注いで、ゆっくりやっていきましょうね。心と身体のバランスに加えて、頭で考えていることに、身体がついていかなくなると、つらくなりますから。



それから、いつもお話していますが、リスタートにあたり、友人関係、先輩や後輩との関係、先生との関係、勉強のこと、進路のこと、部活動のこと、その他、不安なことが出てきたり、納得いかないことがでてきたり、

「あれ?いままでと違うな」「こんなはずじゃなかった」「うまくいかないな」ということがあったら、一人で抱え込まないで、近くの人に相談してくださいね。カウンセラーの國井先生や、信頼できる先生に相談してください。



テレビなどでは、9月1日になると「今日から新学期!」というニュースが流れますが、二期制の川崎市の学校は、すでに学校が始まっています。そのような関係から、本校も、夏休み明けすぐに前期の期末テストが行われます。プレッシャーをかけるつもりで話題にしたものではありません。本校では、テスト前とその後「学習日」を用意しています。皆さんには、この「学習日」をうまく利用してほしいと考えています。分からないことを解決するのはもちろんですが、「どうしたら、もっと良くなるのか。」「できなかったことが、できるようになったので、見てほしい。」



「もう一度、チャレンジしたい。」という思いをかなえられる場でもあります。友人が参加しないから自分も行かないではなく、自分のために、積極的に利用してみてください。

保護者の皆様、本日より、これまでの日常に戻ってまいります。これから先の学校行事も、年間計画通りに進めてまいります。ご協力のほどお願いいたします。10月2日～5日は、全家庭対象の「三者面談」がございます。詳細は、改めてご案内いたします。また、今年度は10月7日(土)に、「ふれあい教室」を開催する予定で準備をすすめております。こちらについても、追ってご連絡いたします。



今夏は、あちらこちらで「〇〇が、4年ぶりの開催!」というニュースを耳にしました。金程中学校区の周辺でも、この夏に、4年ぶりに復活した催しが、いくつも開かれました。

金程中学校区の地域教育会議の皆さんか、「防災ワークショップ」で参加されていた合同防災訓練をはじめ、「千代ヶ丘子ども文化センターの夏まつり」には、福祉厚生委員会の有志が参加して、小さな子どもたちが楽しめるよう、イベントのお手伝いをしました。また、千代ヶ丘夏祭りには、吹奏楽部が演奏で参加し、祭りに華を添えました。一昨日は、麻生老人福祉センターの夏まつりにも吹奏楽部が参加し、アトラクションを盛り上げました。



この金程のまちが、地域に住む幼少の子どもたちから、年配の方々に至るまで、皆さんが幸せに暮らせる地域、生き生きとした街になることを願っています。本校の生徒たちが、その一端を担って、地域貢献をしていることをうれしく思いますし、誇らしく思います。今後も、世代を超えた交流ができればと考えています。皆さんもご承知のように、麻生区は、「平均寿命日本一」になりました。誰にでも優しい金中生、どの世代にも親切丁寧な金中生であってほしいと思います。

## 金中生が堂々の行進！市総体開会式が開催

8月25日、とどろきアリーナにおいて、こちらも4年ぶりに「市総体の開会式」が開催されました。総勢1650名の選手が集い、久しぶりに各校の入場行進もありました。本校の代表生徒も、心のこもった堂々の行進でした。今年度のスローガンは、南大師中の生徒さんが考案した「競い合い励まし合い、広げよう川崎の輪」に決まりました。本校の3年生にとっても、仲間と励まし合ってここまでやってきたと思います。今大会も参加することに決めた3年生には、「有終の美」となるよう、やり切ったと思える大会になることを、心より願っています。



秋の市総体は、夏のメンバーと違う部もあるかと思えます。夏に勇気ある決断をして、新しい選択をした皆さんも、秋まで頑張ろうと勇気ある決断をした皆さんも、どちらの選択も、私たち教職員は大切にしたいと考えます。3年生に代わって参加する1・2年生は、ひるむことなく、大暴れしてきてください。

**後記** 今日からリスタート。夏休み明け、おじいちゃんの長話はふさわしくないと考え、学校だよりに思いを託します。この夏休み、剣道女子は県大会で3位となり、関東大会に出場しました。また、吹奏楽部は市大会・県大会ともに金賞に輝き、東関東大会に出場します。おめでとうございます。そのお話は、次号でお伝えします。この夏も6月末のブロック大会から始まって、多くの試合やコンクールに立ちあうことができました。どの部でも、私に気付いた保護者の方や生徒さんが「こちらにどうぞ」と案内してくださるのですが、「大丈夫です」とお応えしました。昨年度からの事を知っているだけに、毎回毎回涙が止まらず、顔がグズグズでした。ご好意を無にして、すみませんでした。この秋はどうなってしまうのだろうと、今から心配しています。一昨日、偶然ですが、花火大会の会場に通りがかりました。短い時間でしたが、花火の大きな音がお腹にまで届きました。ゆく夏を惜しみつつ、私も頑張りたいと思います。